

平成25年度 第5回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成25年10月19日(土) 19:30～21:10
場 所	桔梗が丘南公民館 大会議室
出 席 者	区長・自治会長 21名。(別紙記載) 欠 席 河合、小坂、堀内。 自治連合協議会・大垣。 事務局・山中、松村。
名張市消防団桔梗が丘班の現状について	上田副代表幹事が司会を務め会議が始まった。 辻森代表幹事の開会挨拶の要旨。 「我々の自治連合会は行政側と色々な形で関わっていかねばなりません。現在、名張市は新しい都市計画理想郷プランを基にまちづくりを続けていますが、我々は常に受身になることなく、場合によってはオフェンス的な立場で要望・提言を出していかなければならないと思っています。今後は更に皆さんのご意見を伺いながら、議論を深めて行きたいと考えています。ご協力よろしくお願いいたします」と述べた。 上田副代表幹事から、「本日は会議の前に「名張市消防団桔梗が丘班」から現状について、報告とお願いがあります」と述べた。 名張市消防団桔梗が丘班からの出席者3氏（福井太一氏、高橋佳孝氏、柏航介氏） 辻森代表幹事から、「これまで当連合会の場で地域の消防団員の募集協力をお願いをし、蔵持分団から桔梗が丘分団として独立を目指してきましたが、その結果、25人の団員を確保しました。しかし、現在は約半数の方しか消防団活動ができていないのが現状です。そこで本日は団員の方から直接、具体的な現状と対策及び募集の要望がありますのでよろしくお願いします」と述べた。 福井団員からの要望の要旨 ・消防団の現状とこれまでの流れについて、別添え資料に基き報告があった。 ・現状の概要は只今の辻森代表幹事からのお話の通りです。 ・平成17年に当時の区長や地元住民の方の要望に応える形でスタートした消防団を大事にして行きたいと思っています。

	・しかし、当班の多くの団員は仕事を抱えている為に行事・訓練等の消防団活動に参加できない団員が多く出勤率が悪くなっており、分団からも注意を受けています。 ・このままの状況が続けば、桔梗が丘班の存続そのものが危うくなりますが、多くの団員は存続に向けて頑張っていくつもりです。そこで、全団員に対して今後の参加についての意思確認と、取り組み方について問い掛けをしています。 ・その結果は不透明ではありますが、25名の定員を大きく割り込む事は必至です。 ・そこで本日は、協議会の会長、副会長にお願いをして、自治連合会の皆さんに団員候補の方をご紹介頂き、25人の定員に近付くようご協力をお願いに参りました。 辻森代表幹事「火災発生時だけでなく、年末警戒、行方不明人探し等々地域と密着した活動をしている消防団の大切さは皆さん充分理解されていると思いますので、団員確保に向けて今一度皆さんのご協力をお願いします」。 大垣協議会副会長「現在の団員が頑張っておられるうちに、これまでお任せになっていた点を反省して、今後は情報交換、連携を密にし、地域の住民の方に消防団活動を理解されるよう協力をお願いします」。 Q. 団員の年齢制限が上がったが、やはり高齢者には難しい所もあり、紹介者に迷うことが多い。 A. 一区一人に拘らずご紹介ください。訓練内容によっては高齢者に無理なものもあるのは事実ですが、当班では団員が協力しあいながら取り組みむ一方、地域にとって不可欠の小さな活動も多くあります。又全体訓練でも参加し易いものもあります。こうして地域の安全・安心に貢献できると考えています。 Q. 消防団側からみて、地区別の団員確保数の振り分けはありますか。 A. 原則として地区割りは考えていません。しかし、各地域に均等にあるのは理想です。 Q. 消防団の存在や活動内容そのものが分からない住民の方があるのではないかと。もっと周知できるようにしていただきたい。 A. 今後、消防団の活動を知っていただく努力をしていきます。例えば、活動報告を回覧するような方法を取りたいと思います。 <年末警戒時の鳴り物使用について>
--	---

	年末警戒活動で鳴り物を使う事について、桔梗が丘自治連合会としては了承し、分団長の承認の上で実施することになった。 (地元の了解が不可欠なので、自治連合会から分団に依頼をする)以上で、消防団との要望と意見交換は終了した。																																				
議 事																																					
1. 決議事項	引き続き辻森代表幹事が議長となり、審議に入った。																																				
(1) 議事録署名人	自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に石川勝氏、武仲元男氏を選任し承認された。																																				
2. 報告事項																																					
(1) 平成25年度協議会会計及び公民館会計の中間報告について	松村事務局次長から、平成25年度協議会会計及び公民館会計中間報告(平成25年9月末)について、別添え資料に基づき概ね次の様に報告があった。 <協議会会計> 収入の部(主な科目のみ) <table> <tr> <td>会費</td><td>1,003,000円(地区会費)</td></tr> <tr> <td>交付金</td><td>14,974,000円(ゆめづくり地域交付金)</td></tr> <tr> <td>市社協補助金</td><td>180,000円(見守り事業)</td></tr> <tr> <td>雑収入</td><td>60,584円(委託料等)</td></tr> <tr> <td>負担金</td><td>2,700,000円(人件費)</td></tr> <tr> <td>繰越金</td><td>2,251,388円</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>21,168,972円</td></tr> </table> 支出の部(主な科目のみ) <table> <tr> <td>人件費</td><td>3,998,067円</td></tr> <tr> <td>総務費 事業費</td><td>58,000円(講演会)</td></tr> <tr> <td>会議費</td><td>247,247円(総会資料)</td></tr> <tr> <td>研修費</td><td>10,000円</td></tr> <tr> <td>防犯防災費</td><td>200,000円(消防団活動へ)</td></tr> <tr> <td>事務費</td><td>143,226円(コピー・印刷等)</td></tr> <tr> <td>雑費</td><td>11,320円(旅費)</td></tr> <tr> <td>広報費(事業費)</td><td>126,930円(桔梗通信)</td></tr> <tr> <td>健康推進費(事業費)</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>1,925,951円(敬老の行事等)</td></tr> <tr> <td>住民交流費(事業費)</td><td>757,146円(夏まつり)</td></tr> </table>	会費	1,003,000円(地区会費)	交付金	14,974,000円(ゆめづくり地域交付金)	市社協補助金	180,000円(見守り事業)	雑収入	60,584円(委託料等)	負担金	2,700,000円(人件費)	繰越金	2,251,388円	収入合計	21,168,972円	人件費	3,998,067円	総務費 事業費	58,000円(講演会)	会議費	247,247円(総会資料)	研修費	10,000円	防犯防災費	200,000円(消防団活動へ)	事務費	143,226円(コピー・印刷等)	雑費	11,320円(旅費)	広報費(事業費)	126,930円(桔梗通信)	健康推進費(事業費)			1,925,951円(敬老の行事等)	住民交流費(事業費)	757,146円(夏まつり)
会費	1,003,000円(地区会費)																																				
交付金	14,974,000円(ゆめづくり地域交付金)																																				
市社協補助金	180,000円(見守り事業)																																				
雑収入	60,584円(委託料等)																																				
負担金	2,700,000円(人件費)																																				
繰越金	2,251,388円																																				
収入合計	21,168,972円																																				
人件費	3,998,067円																																				
総務費 事業費	58,000円(講演会)																																				
会議費	247,247円(総会資料)																																				
研修費	10,000円																																				
防犯防災費	200,000円(消防団活動へ)																																				
事務費	143,226円(コピー・印刷等)																																				
雑費	11,320円(旅費)																																				
広報費(事業費)	126,930円(桔梗通信)																																				
健康推進費(事業費)																																					
	1,925,951円(敬老の行事等)																																				
住民交流費(事業費)	757,146円(夏まつり)																																				

	教育文化費（事業費）	388,485円（桔セミナー等）
	生活安全費（事業費）	90,000円（防犯ベスト）
	快適環境費（事業費）	353,189円（ゴーヤ配布等）
	地域福祉費（事業費）	652,950円（高齢者つどい等）
	コミュニティ活動費	
		5,116,000円
	支出合計	14,078,511円
	9月末の収入累計21,168,972円から支出累計14,078,511円を控除し預かり金2,180円を加えた預金残高は7,092,641円となっています」と述べた。	
	<公民館会計>	
	収入の部（主な科目のみ）	
	指定管理料	5,086,000円
	使用料	1,934,039円
	雑収入	1,986円
	繰越金	3,005,436円
	収入合計	10,027,461円
	支出の部（主な科目のみ）	
	管理費（消耗品費）	182,910円
	〃（光熱水費）	1,647,439円
	〃（委託・手数料）	1,266,849円（清掃・保守）
	〃（備品購入費）	543,817円（PC他）
	〃（使用料等）	403,618円（リース料）
	運営費（報償費）	285,000円（講師料）
	〃（印刷・製本費）	56,857円（情報誌）
	（郵便料）	49,000円（はがき等）
	〃（事業費）	203,477円（講座費）
	負担金（人件費）	2,700,000円（協議会へ）
	支出合計	7,570,583円
	9月末の収入累計10,027,461円から支出累計7,570,583円を控除し手持ち現金143,460円を控除した結果、預金残高は2,313,418円となっています」と述べた。	
	引き続き議長は、出席者に意見を求めた。	
	出席者からは特に質問は無く、報告は了承された。	

(2) 平成25年度 自治連合会会計の 中間報告について	松村事務局次長から、平成25年度自治連合会会計の中間報告が別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 収入の部 <table border="0"> <tr> <td>会費</td><td>240,000円(年会費)</td></tr> <tr> <td>雑収入</td><td>37円</td></tr> <tr> <td>繰越金</td><td>436,036円</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>676,073円</td></tr> </table> 支出の部 <table border="0"> <tr> <td>会議費</td><td>79,178円(補助金)</td></tr> <tr> <td>ブロック懇談会</td><td>12,000円</td></tr> <tr> <td>支出合計</td><td>91,178円</td></tr> </table> となっています。会議費は5月に実施した新旧会長、区長の懇談会へ補助金として支出した費用です。中間期の残高は584,895円となっています」述べた。 この残金の有効利用ために、ブロックの会議等を開催する方向で意見交換があった。具体的な方法を幹事会で検討することが了承された。 松村次長から、「一方、緊急災害時に備えた旧桔梗が丘区長会の預金残高は3,576,618円となっており、その内訳は記載の通りで、全て定期預金になっています」と報告があった。 辻森代表幹事から、この預金は、皆さんの承認を得た上で、緊急災害時に備える事としたので、現行のまま維持していきたい旨を述べ、了承された。 引き続き議長は出席者に意見を求めた。 ・旧区長会から引き継いだ預金の出金根拠と使途を「緊急災害時に備えた基金」と報告書に記載するよう要望が有り了承された。	会費	240,000円(年会費)	雑収入	37円	繰越金	436,036円	収入合計	676,073円	会議費	79,178円(補助金)	ブロック懇談会	12,000円	支出合計	91,178円
会費	240,000円(年会費)														
雑収入	37円														
繰越金	436,036円														
収入合計	676,073円														
会議費	79,178円(補助金)														
ブロック懇談会	12,000円														
支出合計	91,178円														
(3) 平成25年度 桔梗が丘夏まつり の決算報告について	松村事務局次長から、本年度の桔梗が丘夏まつりの決算報告が別添え資料に基き概ね次の様に説明があった。 収入の部 <table border="0"> <tr> <td>協賛金</td><td>997,000円(131件)</td></tr> <tr> <td>繰出金</td><td>900,000円</td></tr> <tr> <td>雑収入</td><td>27,023円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>1,924,023円</td></tr> </table> 協賛金の合計は昨年に比べると約7万円の減となりました。 支出の部	協賛金	997,000円(131件)	繰出金	900,000円	雑収入	27,023円	合計	1,924,023円						
協賛金	997,000円(131件)														
繰出金	900,000円														
雑収入	27,023円														
合計	1,924,023円														

	事務経費	99,334円(事務費とお礼)
	食料費	105,149円(弁当、お茶)
	舞台照明費	702,640円(イベント用)
	イベント費	3,000円(講師お礼)
	広報費	77,105円(チラシ等)
	警備費	166,635円(警備員12人)
	シャトルバス	105,420円(三重交通)
	縁日費	521,886円(模擬店利用 券・レンタカー・テント賃貸料・子ども用景 品代等)
	合計	1,781,169円
	残額142,854円は繰出し金に戻し入れをしました」と述べた。	
	議長は以上の報告に対し意見をもとめたが、特に意見は無く全員異議無く桔梗が丘夏まつりの決算報告は了承された。	
	辻森代表幹事から、協賛金の集金に対する感謝の言葉があった。	
(4) 平成25年度の敬老の日の行事の決算報告について	松村事務局次長から、本年度の敬老の日の行事の決算報告が別添え資料に基き概ねの次の様に説明があった。	
	収入の部	
	繰出し金	1,700,000円
	雑収入	13円
	合計	1,700,013円
	支出の部	
	記念品費	644,000円(商品券)
	お祝い品	1,008,000円(お菓子)
	合計	1,652,000円
	残額48,013円は繰出し金に戻し入れをしました」と述べた。	
	議長は以上の報告に対し意見をもとめた。	
	・敬老祝い品のお菓子の購入数の確認があり、予備を含めた数である旨の説明があり了承された。	
	・次年度以降のお祝いの仕方について意見交換があり、この後、数年間は2000円の商品券で対応できる予定である旨報告があり了承された。	
	その他、特に意見は無く全員異議無く敬老の日の行事の決算報告は了承された。	

(5) 名張市内新高校統合問題について	辻森代表幹事から、名張市内新高校設置に関する地域の要望書の提出について次の様に報告があった。 「9月26日付けの県知事の回答を受けましたが、以前のものと大差ありません。本日10月19日付けで再度、鈴木三重県知事に要望書を提出し、知事自らの言葉での回答をいただきたいと思います。」 要点は県政が地域の市議会並びに地域住民との協議を怠ったと、当該地域と設置場所の決定に関して協議が深まらないままであった事。 そして三教委の職務権限に対する疑問点を質します。更に跡地利活用の検討に当たっては当該地域の意見が確実に反映されるよう、検討委員会には当該地域の代表者の参画について明確な回答を求めます。 この回答期限を11月10日までとしました。 亀井名張市長、上島教育長宛にも同主旨の要望と、この問題について地域自治協議会への情報提供並びに県政との橋渡しを担っていただくよう申し出ます。その写しを配布していますのでご確認ください」と述べた。
3. その他 (1) 犬のフン・イエローカード作戦展開について	8番町1区自治会の橋本区長から、「当区では、週3日の防犯パトロールを行っていますが、その時、犬の散歩時にそのフンの後始末をしないままの人が多く見られます。そこでお配りしたチラシに記載したように、後始末をされていないフンのところにイエローカードを置いて注意を促します。このイエローカードは次回までそのままにして、飼い主に不始末に気付いてもらう作戦です。皆さんの地区でもお困りの問題だと思いますので、当区で先行して実施し、次回その成果を報告しますので、是非協力して、地域の美化に役立ててください」と述べた。 8番町の実施の成果の報告を受けて、桔梗が丘全体に広げる事を視野にいて検討していく事が了承された。
(2) 「在宅医療をすすめる講演会」について	事務局から、「11月13日（水）アドバンスコープADSホールで在宅医療をすすめる講演会、鳥越俊太郎氏の「がんと上手な付き合い方」が開催されます。チラシの写しを配布していますので、ご都合のつく方はご参加下さい」と案内があった。

(3) その他

辻森代表幹事から、「ほっとまち茶房を始め、子どもたちと地域の絆づくり事業、そして次年度実施に向けて、ききょう農楽園事業、地球環境ねっと事業と新規プロジェクトが展開されています。

皆さんにはこれまで以上のご協力をお願いすることになりますが、どうぞよろしくお願いいたします」と述べた。

大垣協議会副会長から、「只今の辻森会長の話に関連しますが、プロジェクトの進行にともなって、協議会規約の改正をしなければなりません。現在、総務委員会で検討を始めておりますので、適当な時期に当連合会にお諮りしますのでご承知置き下さい」と述べた。

以上で議事は終了した。

議

長

辻森保蔵

議事録署名人

石川 勝

議事録署名人

武仲元男

次回開催予定 平成25年11月16日(土)

19時30分から

桔梗が丘公民館 大会議室